

(新) 生徒指導対策事業

当初予算主要事業 教育委員会 6頁
生徒指導・健康教育チーム (224-2332)
【予算額 20,200千円】

三重県では児童生徒の校内暴力等が増加傾向にあり、4年連続で全国でワースト3となっており、憂慮すべき状況です。

そのため、生徒指導担当教員を中心に全教職員が一丸となって、学校の生徒指導を充実させ、児童生徒の規範意識や思いやりのこころを育成する必要があります。

そこで、教員の生徒指導に関する資質を高めたり、学校を保護者や地域のボランティア等の活動拠点とし、地域の人々が児童生徒とともに活動を行う場を整備するなど、家庭や地域、関係機関が一体となった総合的な取組を行い、すべての児童生徒が「楽しく安心して学べる学校づくり」を進めます。

◎3年間で暴力行為を半減

2,423件(平成13年度実績) → 1,200件(平成17年度数値目標)

《事業内容》

○ 生徒指導のリーダー教員を養成

生徒指導リーダー教員養成研修を実施し、関係機関と連携した活動や悪質な事例の場合には毅然と対応するなど、教員の生徒指導に関する資質を高め、学校の生徒指導体制の整備を進めます。

○ 保護者・地域の活動ステージ整備事業

中学校、家庭、地域住民、関係機関等が連携を図り、地域の支援体制を構築するとともに、問題行動に対応するサポートチーム(学校、教育委員会、警察、児童相談所などの関係機関の実務担当者により構成)の活動を支援します。

など

